

\*\*\*\*\*

## メ〜テレ 荒木高伸社長定例記者会見

メ〜テレ（名古屋テレビ放送）は3月29日に社長記者会見を行いました

\*\*\*\*\*



〈代表取締役社長 荒木高伸〉

会見の要旨は以下の通りです。

2012年度もあとわずかとなりましたが、まずは視聴率からご報告させていただきます。あさって31日で2012年度が締められますが、ゴールデン、プライム、プライム2で「トップ」となり、年間視聴率に続いて、年度でも3冠を獲得できることが確実な状況になっております。年度での3冠は開局以来初となります。全日視聴率は2位となりそうで、こちらは2008年度以来4年ぶりのことです。

これらの高視聴率は、安定したレギュラー番組に加え、サッカーの世界カップ最終予選、フィギュアスケートのグランプリシリーズ、WBCなどの大型スポーツ番組を含め、視聴者のニーズを、きっちりとらえた総合的な編成によるものと自負しています。またローカル番組では、「ドデスカ！」2部の年度平均視聴率が過去最高を更

新することも確実です。「ドデスカ！」は、入社前、登校前にご覧いただける在名では唯一のローカル生情報番組です。全国ネットの強豪番組が競い合う時間帯で、今年度はこれまで以上に地元を意識した番組作りを推し進めました。この結果は、その取り組みが正しかったことを示してくれたと思います。

ところで2012年度は、メ〜テレにとって開局50周年という大きな節目の年でした。数々の自社制作番組の頑張りが「50周年」と連動しながら、この好結果につながったことを非常に嬉しく思っています。

50周年が明けて51年目に入った新年度には、メ〜テレ主催の2つのビッグイベントが控えております。ひとつは、フランス絵画300年の歴史をご紹介する「プーシキン美術館展」(4月26日～6月23日・愛知県美術館)。もうひとつは、イングランドサッカーの名門チーム「アーセナルFC」と「名古屋グランパス」の国際親善試合(7月22日・豊田スタジアム)です。

さて4月からは、第3次中期経営計画がスタートします。この中期計画の策定に先立って、若手社員に知恵を絞ってもらい、今後10年間の指針となる「メ〜テレビジョン」を制定しました。「メ〜テレビジョン」を実現するための最初の3年計画を「第3次中期経営計画」と位置づけています。

基本姿勢は、「短期的な収支にとらわれず、将来性のある番組・コンテンツに先行投資する」ということです。そして中期計画の円滑な遂行のために、今月12日付で組織変更・人事異動を行ないました。より地元に着目した存在でありたいとの思いから「地元応援部」を新設しました。具体的な活動については、いま精査中ですが、今後いろいろな活動内容をご紹介できればと思っています。

続きまして、今期の決算の見込みについて簡単にご説明させていただきます。まず収入面ですが、スポットは上期が好調だったこともあり、通期でも前期を上回る見込みです。その他の事業も合わせ、売上高は3年連続の増収を見込んでおります。一方費用

ですが、50周年関連で営業費用が増加したため、営業利益は4年ぶりに減益となる見込みです。詳しくは決算確定後、5月末以降に、経済記者クラブでご説明させていただく予定です。

また、メ〜テレは3年前に名古屋テレビネクストを設立し、「エンタメ〜テレ」というチャンネル名で、CS放送を中心とした有料チャンネル事業に取り組んでまいりました。おかげさまで、3年間で視聴世帯数は2倍以上となり、この4月からは名古屋市を中心に配信しているケーブルテレビ局「スターキャット」での放送もスタートします。なお視聴率調査をしているある配信先では、平均視聴率がトップクラスとなるなど、着実にレベルアップしております。

ご清聴ありがとうございました。



〈「ドデスカ!」出演者 鈴木しおりアナウンサー、佐藤裕二アナウンサー、  
地元応援団長 憲俊 左から〉

この件に関するお問い合わせは、こちらまでお願いします。

メ〜テレ(名古屋テレビ放送)【広報部】 浅沼 052-322-7108